



令和7年6月
定例会

美作市 議会だより

第15号
令和7年8月20日
発行

おもな内容

一般質問	2
議案等審議結果	7
委員会報告	8
市議会からのお知らせ	10

一般質問

◆一般質問については、各質問者が投稿したものであり、文責は質問者にあります。
◆6月定例会の一般質問発言順に掲載しています。
◆各議員の二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問の様子（録画映像）を見ることが出来ます。



なかやま ただあき
中山 忠明



◆若者が安心して「子育てができる」「まちづくりについて

問 若者が安心して子育てができるまちとはどのようなまちか。また、子ども一人にかかる大学卒業までの費用はいくらと試算されるか。

答 妊娠や出産時に不安を軽減できる相談先があり、それらの情報が広く市民に共有されること、住環境については多くの選択肢が確保されていることが必要と考える。高校と大学が公立の場合は約1,250万円、私立の場合は約1,680万円と推計されている。

◆林野公民館の建替えについて

問 集会や避難所機能を有する利用頻度の高い林野公民館の老朽化が顕著である。建替えが必要と考えるが、如何か。

答 現段階で建替えの予定はない。公民館として継続利用するのか、地域の集会施設に移行するのか、林野地区自治振興協議会の意見を聞きながら方向性を検討する。



○他の質問：「高齢者が輝き安心して暮らすことができる街づくりについて」、「行財政改革について」、「幕谷火葬場の今後について」、「買物難民を美作市行政は救えるのか」

◆買い物弱者対策について



かんばら かずとし
神原 一寿



問 指定管理を含め、市が運営に關与する商業施設を市内に設置できないか。また、民間の移動販売車について行政が支援し、販売箇所数の増加等、充実化が図れないか。

答 商業施設の設置は、既存店舗への影響が懸念され、悩ましい事案である。市では、移動販売車や配食サービス等の情報をまとめた買い物支援チラシを作成している。また、移動販売の要望があれば、関係事業者に伝える。移動に関する課題を深掘りし、実態把握と課題の明確化を進める。

◆旧東栗倉幼稚園の現状と今後について

問 旧幼稚園の改修工事と東栗倉図書館について

答 遊戯室と保育施設の空調機器設置、手洗い場やトイレの改修が11月中に完了予定。図書館は新たな場所に移転し、利便性向上と利用拡大を図りたい。移転先は、東栗倉地域自治振興協議会と協議中。



○他の質問：「農業対策について」



しんめい まさのり
新免 まさのり



◆高齢者世帯への支援（免許返納後の支援策）について

問 通院や買い物のための交通支援策は。

答 65歳以上の方などを対象にタクシー料金の半額を助成している。しかし、行先が遠方の場合、補助を利用しても相当な負担になることや、タクシー不足により利用できないとの声がある。

民間が運行する予約型乗り合いタクシーのような、安価かつドアツードアの移動手段の拡大に向け、本年度から県の伴走型支援を受け、仕組みづくりを行う。



◆文化施設と防災公園の計画と進捗状況について

問 今後の計画と進捗状況は。

答 本年度予算で庁舎南側の調整池を兼ねた多目的広場の整備や、備蓄倉庫の築造の準備を進めている。公園整地造成完了後の仕上げは、文化施設2期事業丘陵ゾーンとの連携を加味した計画・設計を予定。文化施設は、図書館を核とした複合文化施設の基本構想を検討している。

○他の質問：「物価高騰対策について」、「コミュニティ助成事業について」



わだ いさお



◆地産地消の取組について

問 市内の農家や農協などの関係団体と連携し、学校給食での買い取りを保障することはできないか。

答 市内農産物を地域内で消費することは、安全・安心面などのメリットがある。しかし、学校給食との連携では、コストや生産供給の部分がハードルとなる。財政面や一時的な農産物の供給であれば、支援の可能性はある。



▲作東吉野きんちやい館
(地産地消に取り組む市内直売所の一例)

市長答弁：農家の方々に地場産の物を提供していただくことは、教育上の価値も高い。今議会では、地場産の食材を使って美味しい給食を提供する趣旨の条例案を上程している。



すなみ よしお
角南 良雄



◆美作市の人口減少に対する政策について

問 人口増には転入者が必要だが、市内の方々の転出も少なくする必要がある。病院、買い物、通勤通学等で不便を感じ、現状の生活環境からより便利な市内及び市外の住居を求めている。すぐに効果が出なくても将来を見据え、企業誘致の用地と市内の便利な場所への住居用地の提供が必要と考えるが、如何か。

答 企業誘致では、進出企業が条件に合わせて対応するオーダー

メイド型を推進したい。新たな企業誘致の団地の必要性については、美作岡山道路の交通網等の整備状況を見据え、慎重に検討する。庁舎周辺以外の旧町村の中心地への分譲住宅整備は、需要があれば検討する。分譲宅地事業は、人口推移や少子化対策と関係があり、市の重要施策として必要性や効果を検証したい。



やまもと まさひこ
山本 雅彦



◆移住・定住政策について

問 移住定住の主な政策内容、移住フェアの参加圏域拡大と住宅用地について。集落単位等のミニ公園や室内の遊び場整備について。

答 住宅購入の補助や奨学金返還の補助等を実施。移住フェアは、関東圏への拡大を検討。住宅用地は、空地バンク活用を検討。子どもの遊び場は、研究を重ねる。

◆福祉対策について

問 子ども・子育て支援事業計画の産後ケア事業が1年未満の理由は、フレイル予防サポーターの数は、認知症相談窓口の設置について。

答 母子健康法等に基づき1年に設定。新たに開始した子育て応援家事サポート事業では就学前まで支援する。サポーターは50名いるが、十分ではない。サポーター養成講座を実施し、輪を広げる。認知症相談窓口設置は難しいが、認知症初期集中支援チームが精力的に活動している。

○他の質問：「農林業政策について」、「姫新線・智頭急行について」、「図書館について」



なかにし りゅうた
中西 竜太



◆地域猫活動への財政支援強化と啓発活動等について

問 補助金の継続及び拡充と活動支援を強化できないか。

答 補助金の当初予算が5月8日時点で上限に達し、来年度予算で拡充を検討する。今年度は、(公財)どうぶつ基金の行政枠を申請し、不妊去勢手術の無料チケットを案内する予定。また、活動支援として貸出用猫保護器を7台追加購入し、計10台で対応する。無責任な餌やり防止の啓発活動も強化する。

◆美作市の人口減少と林野高校の存続との関連性について

問 高校の存続と人口減少の関連性をどう捉えているか、存続に向けた姿勢と方針は。

答 高校の存続は地域活性化に寄与し、子育て世代の減少等に直結する深刻な課題と認識している。現在、高校のサポート団体としてコンソーシアムの設立に向け、国の交付金活用を検討している。秋頃には活動の概要が明確になる。

なってくる。

○他の質問：「美作市におけるAI活用及びDX化の推進について」、「新庁舎屋根の排水構造と維持管理計画について」



にしむら たいじ
西村 大司



◆基金運用と含み損について

問 市の主要基金の構成と運用状況、含み損の影響、緊急時の資金確保、今後の運用方針と情報公開について。

答 基金残高が約198億円のうち、60億円を日本国債、65億円を外国債券で運用している。含み損はあるが、満期保有を前提としており、実損は生じない。令和6年1月に市の公金管理運用方針を見直し、



新たに公金管理運用会議を設け、基金や債券の検討を行っている。

運用の分散や運用知識の習得に努め、リスクの軽減と管理強化を図る方針である。情報公開については、財政の総点検を市のホームページで公開しており、各基金の保有状況は決算書にも記載している。

市長答弁：保有債権の種類や運用方針等、十分な記載がない情報は、提供する方向で考える。

○他の質問：「美作市まち・ひとしごと創生総合戦略について」



しま いったつ
島 いたつ



◆出産・子育て支援について

問 子育てしやすいまち、美作市を目指すため、現在の支援方法や助成の見直しを検討しているか。また、PR方法としてもっと身近なSNSを活用して情報発信してはどうか。

○経済支援として出産応援給付

金(妊娠届出時)と子育て応援給付金(出生届出時)をそれぞれ5万円給付している。また、

みまさか子ども未来応援券事業では、1歳未満の乳児の保護

者を対象に、市内指定店舗で子育てに関する物品の購入に使用できる5千円分の応援券を

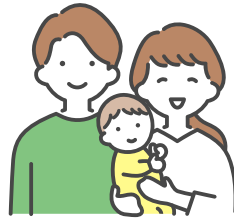
配布している。それに加え、45Lの可燃ごみ袋20ロールを無償配布して

いる。応援券の金額増

額は、今後の子育て支援

のさらなる充実という観点からも重要な

検討課題である。PR方法については、提案を踏まえて検討を進める。



○他の質問:「少子化が進む中で

の学校再編(統廃合)の基準について」、「美作市まち・ひと・し

ごと創生総合戦略について」



和田 ひろぶみ
和 田 広 宣



◆再エネ地域環境影響評価条例について

問 発電所等設置による地域住民

への負担や不安を抑えるため、

環境評価条例の適用範囲をバ

イオマスや風力発電等まで拡

大した上で、住民説明会での協

議事項が履行されるように協

定書が必要と考えるが、如何か。

昨年12月議会では、検討してい

くとのことだったが、その後の

進捗状況について尋ねる。

答 事業実施に伴う地元説明会の開

催だけでは地元要望が確約さ

れることには

ならない

ため、協定書

等は重要と

考える。条

例改正の必

要性も含め

て検討する。



◆市内小中学校の体育館へのエアコン設置について

問 災害時の指定避難場所でもあ

る市内小中学校の体育館への

エアコン設置を政府でも推奨

しているが、美作市の今後の計

画について尋ねる。

答 現在、指定避難場所となる学校

体育館は9校ある。金額的シ

ミュレーションを行う。

○他の質問:「美作市の財政状況

について」、「新庁舎周辺整備に

ついて」



うねめよりえ



◆地域防災計画と防災会議について

問 約10年間、地域防災計画の改定

と防災会議の開催が未実施。ど

ちらも形骸化していないか。

答 市長答弁:平成30年災害の際は

有効に機能した。新庁舎や防災

公園を踏ま

えた上で、計

画改定を考

え、今に至る。

今後は、計画

改定に取り

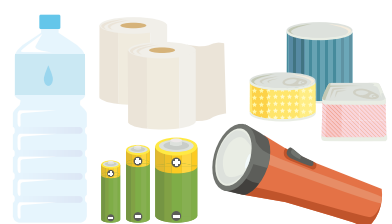
組むと同時

に、防災会議

も必要に応

じて、または頻度を上げて開催

することが考えられる。



◆森林環境譲与税の使途と林業振興について

問 5年間の森林環境譲与税約

2億3,000万円のうち、林

業振興への投入額は1%未満。

また、当該積立金も0円。林業

振興についてどうお考えか。

答 市長答弁:林業振興は森林整備

と切り離せない問題。森林整

備の安定的な事業発注は、雇用

面でも重要な要素。アンケート

結果を分析し、地域の林業者の

方々が幅広く公平に林業振興を

進める方向を検討していく。



あおやま
青山 慶 けい



◆市内介護施設の利用状況について

問 団塊世代が後期高齢者となる2025年を迎え、市内介護施設の利用状況はどのようなになっているか。

答 65歳以上の高齢者人口は減少傾向にあり、75歳以上の後期高齢者も今後は減少に転じることが見込まれる。このため、介護サービスが供給過多となる可能性があり、実際に訪問ヘルパーやデイサービスの利用は伸びていない。サービスを提供する事業所では、経営難による撤退や事業縮小の兆候が見られる。今後、高齢者人口の減少に伴い、介護サービスの需要が縮小されていくことが予想される。



「美作市介護サービス提供体制の確保に関する研究会」を通じて、事業者の実態を把握し、課題の要因分析を深めながら、一定の地域でサービスがなくならないよう検討していく。

○他の質問：「高校生向けスポーツ振興への支援について」



やまもと まさき
山本 真樹



◆小売店舗誘致について

問 大原地域は、店舗の閉店等により、日用生活品や生鮮食品等の販売店舗が極端に少ない。この質問は、以前にも幾度としており、令和6年4月に自治振興協議会より同趣旨の要望書が提出されている。誘致にあたり、自治体が主導的に関わって立地等に対する制度設計や事業構築が必要と考えるが、如何か。

答 人口減少が進む中で地域の振興や住民の利便性の向上を図

るため、自治体が民間の力を補完する役割を果たすことは、今後一層求められる。小売店舗の誘致が促進する制度は、住民の日常生活の利便性が向上するよう、幅広い業種を対象とし、出店する企業の初期投資リスク等を軽減することで、積極的な進出が図られるよう効果的な制度の検討を進めていく。

○他の質問：「体育施設の利用・管理について」、「美作市公式アプリについて」、「歩道の除雪及び融雪剤散布について」



にしやま まさき
西山 正志



◆都市計画の進捗状況について

問 美作インター付近から林野駅付近まで何十年も前から市街化が進んでいるが、長年にわたる美作市都市計画マスタープランの見直しがされていない。見直しのスケジュールを尋ねる。

また、都市計画区域の変更に對する考えは。

答 現在の都市計画マスタープランの中心市街地は、南は湯郷地区、北は明見地内の林野駅周辺までと位置づけられており、現状に即した変更が必要である。岡山県都市計画区域マスタープランが本年度末に決定する予定であり、その計画には美作市の中心市街地を庁舎周辺として盛り込んでいる。県計画に即した内容に変更し、本年度中の更新に向け、県と協議している。都市計画区域拡大の具体化している計画等はないが、今後研究していく。

○他の質問：「市内の小中学校への機材の導入について」



審議結果 6月定例会

議案名		議員名	審議結果	うねめよりえ	島いつたつ	中西亀太	神原一寿	山本真樹	新免まさのり	角南良雄	西村大司	和田いさお	青山慶	和田広宣	中山忠明	山本雅彦	鈴木悦子	西山正志	安藤功
発議第4号	議会改革特別委員会設置について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
同意第4号	固定資産評価員の選任について		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第56号	美作市行政改革推進に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第57号	美作市のおいしい物を食べる給食条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第58号	美作市介護サービス提供体制の確保に関する研究会設置条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第59号	美作市職員定数条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第60号	美作市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第61号	美作市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第62号	美作市手数料徴収条例の一部を改正する条例について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第63号	市道路線の認定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第64号	市道路線の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案第65号	令和7年度美作市一般会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
陳情第3号	少人数学級の拡充及び教職員定数改善、「カリキュラムオーバーロード」の改善をはかるための2026年度政府予算等に係る意見書採択の陳情について		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議
議案第66号	消防団ポンプ自動車購入(勝田本部)契約の締結について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

- 賛成：○ 賛成でない：× 除斥：除 退席：退 欠席：欠 議長：議（議長は表決に加わりません。）
- 賛否状況は、議員の申告等に基づいて作成しています。

議会改革特別委員会の設置について

委員長…青山慶 副委員長…新免まさのり 委員…全議員
議会改革に関する事項を協議する委員会を設置しました。



文教市民福祉委員会の報告

委員長 西村大司 副委員長 神原一寿
委員 うねめよりえ、島いつたつ、中西電太
青山慶、和田広宣、西山正志

6月16日開催【議案3件、陳情1件】

議案第57号 美作市のおいしい物を食べる給食条例の制定について【可決】

美作市産食材の活用による食育の推進を通じ、児童生徒及び園児が地域資源の大切さへの理解を深め、心身ともに健康で心豊かな生活を送ることができる社会の実現に寄与することを目的とし、新たに制定するもの。

議案第58号 美作市介護サービス提供体制の確保に関する研究会設置条例の制定について【可決】

介護現場の現状と視点を踏まえつつ、長期的な介護サービス基盤を確保すべく、国への提言等や今後の方向性を示すことを目的とした研究会を設置するため、新たに制定するもの。

議案第65号 令和7年度美作市一般会計補正予算(第1号)文教市民福祉委員会所管分【可決】

定額減税補足給付金事業110,000千円、江見保育園遊具更新6,248千円、樸学園整備設計費1,760千円、学校給食会計負担金1,479千円を計上。

陳情第3号 少人数学級の拡充及び教職員定数改善、「カリキュラムオーバーロード」の改善をはかるための2026年度政府予算等に係る意見書採択の陳情について【不採択】

少人数学級については、美作市ではすでに達成されていると思われる。過疎地域における学校は、メリットがないとの意見があり、不採択とした。

主だった議案質疑内容

問 美作市のおいしい物を食べる給食条例を制定するに至った経緯や条例への思いは。また、第6条に市民の役割について規定されているが、市の施策に協力するとは具体的にどのような内容か。

答 食育基本法の規定に基づき、魅力ある学校給食等の提供に関する基本理念等を定め、さらなる推進を図りたいと考えている。これまで取り組めなかった小規模農家も、学校給食への地産地消に参入することで、生産者と消費者との関係や地域資源の大切さへの理解が深まり、地域の輪が広がることを期待している。また、食育基本法では、家庭・学校・保育所・地域その他のあらゆる機関とあらゆる場所を利用して、食料の生産から消費に至るまでの食に関する様々な体験活動を行うとともに、食に関する理解を深めると示されている。このことから、第6条では、市民の皆様が学校給

食等への理解を求めるとともに、様々な活動に関してご理解とご協力、またご意見をいただきたいという趣旨のものである。

問 美作市介護サービス提供体制の確保に関する研究会設置条例の制定について、本研究会を条例化するに至った背景は。

答 市内の一部地域において、在宅サービスの訪問介護と通所介護を担うサービス事業所が、経営が成り立たないという理由で事業から撤退するという事態が起きている。この状況を改善しなければならぬことから、関係者の経験と知識を集結して検討を行うための研究会を設置することになった。

問 補正予算に計上している定額減税補足給付金(不足額給付)の対象者4,000人への給付時期は。

答 8月上旬に申請書を対象者に発送する予定であり、最短で8月末に振り込めるよう準備する。

総務産業建設委員会の報告

委員長 新免まさのり 副委員長 中山忠明
委員 山本真樹、角南良雄、和田いさお
山本雅彦、鈴木悦子、安藤功

6月17日開催【議案8件】

議案第56号 美作市行政改革推進に関する条例の制定について【可決】

市民の福祉水準を向上させる施策の財源を確保するための行政改革について、その基本理念を明示し、具体的な施策、行政改革に関する基本的事項及び年度ごとの目標を定め、これらを総合的に推進することを目的とし、新たに制定するもの。

議案第59号 美作市職員定数条例の一部を改正する条例について【可決】

教育研修に伴う長期入校派遣による消防職員の実数減を補完するため改正するもの。

議案第60号 美作市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を

改正する条例について【可決】

育児時間の多様化関係及び仕事と育児の両立支援を利用しやすい環境整備に関する人事院規則が公布発出に伴い、所要の改正を行うもの。

議案第61号 美作市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について【可決】

地方公務員法の育児休業等に関する法律の改正に伴い、所要の改正を行うもの。

議案第62号 美作市手数料徴収条例の一部を改正する条例について【可決】

岡山県屋外広告物条例に定める許可手数料及び文言の改正に伴い、改正するもの。

議案第63号 市道路線の認定について【可決】

下庄町地内1路線、奥大谷地内1路線を市道に認定するもの。

議案第64号 市道路線の変更について【可決】

宮本地内1路線、城田地内1路線で、既存市道の起点及び終点を変更して認定するもの。

議案第65号 令和7年度美作市一般会計補正予算(第1号)総務産業建設委員会所管分【可決】

道路愛護報償金2,610千円を計上。

主だった議案質疑内容

問 美作市行政改革推進に関する条例の制定について、観光施設の抜本的な経営改善の取り組みとは、どのような内容で、どう判断するのか。その取り組みの中で、事業の廃止や経営権の売却を決定する場合、事前に地元の自治振興協議会等との協議はされるのか。

また、段階的に職員数を削減するとあるが、美作市の職員数は適正なのか。

答 美作市公共施設管理計画の観光施設編において、過去の収入や支出等の実績を基に状況を評価しており、単年度の財政負担が1,000万円、負担割合

が30%を超えないことを経営目標としている。この数値を判断基準として使用料の見直しや運営経費の削減等、抜本的な取り組みを行う。改善が見られない場合は、廃止も検討することになる。観光施設は地域振興にも寄与していることから、突然の廃止は行わず、事前に協議し、お知らせするよう努める。

市の職員数は、類似団体の平均を上回っているが、施策や支所の管理数等の違いがあるため、単純に比較できない。令和5年度から7年度を計画期間とした美作市職員の定員管理プランに基づき、事務事業の在り方を考えながら適正数の管理に努めたい。支所同士の連携や本庁への事務集約化による職員数削減の実現性について検討していきたい。

9月定例会日程(予定)

9/2 (火) 本会議 (開会)	9/9 (火) 本会議 (一般質問・議案質疑)
9/4 (木) 本会議 (一般質問)	9/11 (木) 常任委員会
9/5 (金) 本会議 (一般質問)	9/12 (金) 常任委員会
9/8 (月) 本会議 (一般質問)	9/25 (木) 本会議 (閉会)

正式には議会運営委員会で決定し、みまちゃんネルデータ放送と美作市ホームページに掲載いたします。本会議は、みまちゃんネルで生放送いたします。また、本会議当日の夜も再放送いたします。なお、一般質問開催日の午後7時からの再放送は、テレビのリモコンのDボタンを押すことで、何時からどの議員の一般質問かが番組内容欄に掲載されます。

請願・陳情について

市政に対して要望があるときは、請願・陳情を市議会に提出することができます。

請願書の提出には議員の紹介が必要となりますが、陳情には議員の紹介は必要ありません。

議会で受け付けた請願・陳情は、関係する委員会で審査し、本会議で採択されたものは、執行機関に送付いたします。本会議開催前には締切日が定められますので、詳しくはお問い合わせください。

なお、請願・陳情に記載された個人情報につきましては、本会議での請願・陳情の付託の議事や委員会での審査に用いるほか、請願・陳情の内容等の問い合わせに使用することがあります。また、提出者の個人情報が記載された文書は、本会議や委員会で議員のほか市長その他執行機関の関係職員に配布されます。

議会事務局 ☎0868-72-0922

市議会からのお知らせ

本会議(定例会・臨時会)は、どなたでも見たり、聞いたりすることができます。

本会議の傍聴を希望される方は、市役所2階の議場受付で住所・氏名等を記入の上、入場してください。傍聴者には傍聴券を交付します。

市議会の本議会がみまちゃんネルとインターネット(YouTube)でご覧いただけます。

※インターネットで閲覧できるのは代表質問、一般質問に限ります。

インターネットで閲覧される場合は、YouTubeで次の内容を検索してください。

岡山県美作市議会公式チャンネル 検索



岡山県美作市議会
公式チャンネル

編集後記

令和7年4月に行われた市議会議員選挙を経て、新たな顔ぶれとなった美作市議会。その最初の定例会となる6月議会では、新議員の初質問や新たな視点での議論も交わされ、改選後ならではの活気ある審議が展開されました。市政の今と未来を見据えた政策課題に真摯に向き合う姿勢が随所に見られた今回の議会。

市民の皆さまの声を大切に、より開かれた議会運営と情報発信に努めてまいります。今後ともご意見・ご関心をお寄せください。

(青山慶)

表紙写真撮影者・青山慶

議会だより発行特別委員会

委員長 青山慶

副委員長 角南良雄

委員 うねめよりえ

島いつたつ

中西竜太

山本真樹

